

平和を希求する心を育てる取組

報告年月日 令和2年5月25日

都市名・国 武蔵野市

取組の名称	武蔵野市非核都市宣言平和事業 夏季イベント
実施主体 (該当項目に✓)	<input type="checkbox"/> 学校 <input type="checkbox"/> 自治体 <input type="checkbox"/> NGO <input checked="" type="checkbox"/> 複合 (市民等で構成された委員会と自治体による共催イベント)
テーマ・目的	平和 (例:核兵器廃絶、テロ、暴力など)
対象者 (年齢・学年、人数等)	主に武蔵野市民 (例:12歳の子ども60名、保護者や市民30人など)
実施場所	武蔵野市内
実施期間	2019年8月1日～2019年8月31日 (31日間) ※毎年8月に開催
<p>取組の概要 (授業、イベントはプログラムの次第を、その他 (例:コンテスト等) はそのプロセスを、具体的に記入してください。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○一般向けイベント <ul style="list-style-type: none"> 日時 8月1日 場所 武蔵野プレイス4階フォーラム 定員 66名 内容 映面上映「あの日のオルガン」 被爆体験談 木岡紀久代氏 ○子ども向けイベント <ul style="list-style-type: none"> 日時 8月2日 場所 武蔵野プレイス4階フォーラム 定員 100名 内容 おしばい『ぞうれっしやがやってきた』(小出隆司著/岩崎書店) ○パネル展「武蔵野の空襲と原爆」 <ul style="list-style-type: none"> 日時 8月1日～16日 場所 武蔵野プレイス1階ギャラリー、市役所1階ロビー 内容 原爆に関するパネル、武蔵野の空襲に関するパネルの展示 ○市民から寄せられた戦争資料の展示 <ul style="list-style-type: none"> 日時 8月1日～30日 場所 市役所正面玄関前ショーウィンドー 内容 1トン爆弾の破片、鉄カブト、遺族に贈られた証書等の展示 ○図書館ミニトピックスの設置 <ul style="list-style-type: none"> 日時 8月1日～31日 場所 吉祥寺図書館 内容 原爆や中島飛行機武蔵製作所などの戦争、平和に関する図書 	
<p>参加者の反応</p> <ul style="list-style-type: none"> ○いつまでも平和な日々が続くよう努力が必要だと思いました。 ○戦争の怖さが分かった。今も戦争が続いていたらと考えるとぞっとする。 <p>ほか、意見多数。</p>	

成果

一般向けイベントでは、映画上映により疎開保育園を新たに取り上げることができた。また、被爆者の生の声を聞く機会となった。

子ども向けイベントでは、絵本をベースとしたおしばいを上演することで、親子で平和について考えていただく機会となった。

課題

子ども向けイベントでは、実際の来場者層に対しておしばいの内容が難しかったというご意見をいただいた。ターゲット層に合わせた企画、広報を行う必要がある。

取組で使用した素材について（図書、映像、パワーポイントなど。内容をわかりやすく簡潔に記入してください。）

DVD 「あの日のオルガン」、原爆に関するパネル、武蔵野の空襲に関するパネル、1 トン爆弾の破片、鉄カブト、防空頭巾、検閲されたハガキ、入営祝いののぼり旗、写真パネル等

上記素材の共有の可否（取組で使用した素材を、平和首長会議の **WEB** サイトに掲載し、他都市と共有することに、著作権その他の問題がないか、次からお選び下さい。）

掲載可能（素材を添付してください） 掲載不可 不明

※ 画像等の資料がある場合は別ファイルで提出してください。